

事業者向け 放課後等デイサービス・児童発達自己評価表

掲載日 令和7年2月14日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・改修工事を検討している。
	② 職員の配置数は適切であるか		○		・職員募集をしているがなかなか集まらない。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	・完全なバリアフリー化は不可能だが必要な支援を考え提供している。 ・工夫しながら支援を行っている。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・支援会議での情報共有やその日の課題などを職員間で必ず共有している ・個別支援計画をはじめアセスメント等も職員間で検証している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・アンケートの結果をさらに考察しより良い支援につなげていく
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・毎月の会報をより良いものにしていく ・通信の特大号の評判が良かった。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・第三者委員等の外部評価を生かし業務改善に努める
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・研修の機会を多くとることができた。 ・職員の興味関心のある研修も取り入れることができた。研修を生かしていきたい。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・子どもの声を反映していけるようさらに努力していきたい。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・医療用アセスメントも使用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・支援目標に沿ったプログラムをチームで考えていく。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・個別のニーズを大事にしている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・引き続き、個別の課題が多いので集団活動の課題等をしっかり把握し計画に反

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携					映させる
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・勤務時間の調整等も必要 ・職員の業務負担軽減も同時に考えていく必要がある
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・更に質を高めていく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・職員育成に力を入れる。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		・多くの学校にご協力いただいている。 ・支援会議以外でも学校の先生と連絡を取る機会が増えた。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		・緊急連絡先を掲示し緊急時に備えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		・卒後もタイムケアでの受け入れをし継続的に支援に携わっていくようにしている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	・コロナ禍で交流の機会は減ったが地域の公民館と交流を続けている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	・可能な範囲で参加することができた。 ・事業所連絡会で情報を共有している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・日々の記録更に充実させていく必要がある
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		

	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・相談内容も複雑化してきた。 ・タイムリーに動けるよう心掛けている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・個別に保護者のかかわりが持てるよう配慮した。
	③③	子どもや保護者からの 苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周対応しているか	○			・苦情に関しては丁寧な対応を心がけてはいるがより丁寧な対応と支援の質の向上が必要。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月通信を発行している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		・細かな配慮に欠ける場面があるので改善の必要がある
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・今後も地域に根差した活動を定着させていく。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・最新情報を常にアップデートしていく ・BCPを作成した。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・子どもたちと避難訓練を実施でき緊急連絡網を整備した。 ・大東建託さんとの共同企画を行うことができた。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・身体拘束は行っていない。保護者とは契約書の中でも確認をしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		・必要に応じて行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・職員間での情報共有をしっかり行う。 ・事例を作成し共有している。